

EVENT INFORMATION

学校見学会

第1回 5月20日(土) 14:30~ 第2回 6月17日(土) 14:30~ 第3回 7月15日(土) 14:30~
 第4回 8月 6日(日) 9:15~ 第5回 8月19日(土) 9:15~ / 13:15~

内容: 学校概要説明、体験授業、個別相談、在校生による学校紹介、施設見学などを予定
 ※予定が変更になる場合があります。詳細はHPをご覧ください。

入試説明会

第1回 9月30日(土) 14:30~ 第2回 10月14日(土) 14:30~ 第3回 10月22日(日) 9:00~

内容: 入試概要説明、入試問題解説、学校概要説明、個別相談、施設見学などを予定

プレテスト 10月22日(日) 8:45~ 夏休み講座 理科 8月 6日(日) 13:30~

[入学試験要項]

募集人員	専願入試	併願入試	
		適性検査型入試	英語特別入試
男女30名	男女30名	併願入試全て合わせて男女30名	
試験日	2023年12月2日(土)	2023年11月19日(日)午前	2023年11月19日(日)午後
試験科目	各教科 50分 検査問題Ⅰ(国語) 検査問題Ⅱ(算数) 検査問題Ⅲ(理科・社会) 面接(集団面接)	各教科 45分 適性検査問題Ⅰ(算数・理科) 適性検査問題Ⅱ(国語・社会) 面接(集団面接)	英語リスニングテスト 英語スピーキングテスト(集団面接を含む) 課題作文(日本語)

募集人員	併願入試		
	第1回一般入試	第2回一般入試	総合型入試
併願入試全て合わせて男女30名	併願入試全て合わせて男女30名		
試験日	2024年1月5日(金)	2024年1月21日(日)	2024年2月7日(水)
試験科目	各教科 50分 検査問題Ⅰ(国語) 検査問題Ⅱ(算数) 検査問題Ⅲ(理科・社会) 面接(集団面接)	各教科 50分 総合問題Ⅰ (国語・社会の基礎的な問題) 総合問題Ⅱ (算数・理科の基礎的な問題) 面接(集団面接)	各教科 50分 総合問題Ⅰ (国語・社会の基礎的な問題) 総合問題Ⅱ (算数・理科の基礎的な問題) 面接(集団面接)



学校見学会・入試説明会
開催日は、
JR常磐線
「牛久駅」東口から
送迎バスがあります。

[常磐線を利用して通学する場合]

JR常磐線の最寄り駅から学校までは、
スクールバス「牛久駅ルート」が運行しています。

[近隣エリアから通学する場合]

牛久市の近隣エリアをカバーするスクールバスは8ルートあります。
「守谷」「千葉ニュータウン」「江戸崎・河内」「つくば」「新治・つくば」
「阿見・美浦」「つくばみらい」「竜ヶ崎・牛久駅」

※停留所・運行時間については、本校ホームページをご確認ください。



学校法人東洋大学

東洋大学附属牛久中学校

〒300-1211 茨城県牛久市柏田町 1360-2 TEL: 029-872-0350 FAX: 029-872-0381 E-mail: kouhou@toyo-ushiku.ed.jp

<https://www.toyo.ac.jp/ushiku/jh/>



学校法人東洋大学
東洋大学附属
牛久中学校

6years for the future!

TOYO
UNIVERSITY
USHIKU
JUNIOR HIGH SCHOOL

ACTIVE LEARNING / CAREER / FIELDWORK / SDGs / GLOBAL / COLLABORATION

中学校ダイジェスト版

2024

VOICE BOOK

ここにおいでよ!

毎日が、
楽しさや驚き、
発見や
夢に溢れてるよ!!



Toyo University
USHIKU
JUNIOR HIGH SCHOOL
6years for the future!

中高一貫コース 過去3年間の合格実績

国公立大学

京都大学	1名
北海道大学	2名
お茶の水女子大学	1名
電気通信大学	1名
筑波大学	4名
千葉大学	1名
茨城大学	3名
都留文科大学	1名
県立医療大学名	1名
防衛大学校	1名
航空保安大学校	1名

海外大学

北京外国語大学	1名
---------	----

難関私立大学

早稲田大学	2名
上智大学	2名
国際基督教大学	2名
明治大学	4名
青山学院大学	3名
中央大学	5名
立教大学	7名
法政大学	12名
立命館大学	2名
同志社大学	1名
関西大学	3名

私立大学

東洋大学	36名
成城大学	1名
明治学院大学	4名
芝浦工業大学	4名
東京電機大学	5名
日本大学	9名
専修大学	4名
津田塾大学	1名
東京経済大学	1名
東京農業大学	4名
日本女子大学	2名
武蔵野大学	1名

国公立大学

17名

海外大学

1名

難関私立大学

43名

私立大学

72名

※本冊子の教育内容・行事等は、過年度に実施したものを掲載しています。
入学後に変更となる場合があります。



Message from the principal

地球規模で 思考のできる 人材の育成

東洋大学附属牛久中学校・高等学校 校長

金澤 利明 Toshiaki Kanazawa

本校の母体、東洋大学の創立者井上円了先生は、19世紀末から24年間で3回世界周遊の旅に出かけました。最初の欧米視察では「欧米各国のことは日本に安座して想像するのは大いに異なるものである（海外のことは日本にいて想像するだけではなく実際に見て体験しないとわからない）」として「体感」の必要性を実感され、現実世界を活きたテキストとして学び、活きた学問とする「活書活学」を提唱されました。

井上円了先生の精神を継承する本校では、豊かな国際感覚の醸成をすることで、文化の多様性の尊重、外国人等他者への敬意と、共生社会の中で積極的に社会的役割を果たせる人間を育てていくことを目指しています。本校での学びや体験活動の中からとくに「世界を読み解く力」を身に付けさせ、主体的に学び、これからの社会をたくましく生き抜く「グローバル人材の育成」を進めていきます。

このために、広く海外での体験的な活動を増やし、活きた学問とするための取組を充実させています。さらにこの体験をもとに探究的な学びを進めて、物事を深く考え積極的に発信する力や、相手の考えを深く理解できる読解力・洞察力の育成を充実させていくことを実践しています。

本校中高一貫コースでは、高校受験のない6年間を見通した、切れ目のない教育課程を編成しています。この教育活動を展開する中で、読解力・洞察力の育成と、体験的な活動を通じて探究的な学びを充実させて、地球規模で思考のできる人材の育成を進めていきます。



飛躍的に経験値を高めます！

「主体的に学ぶ力」を育てる

東洋大牛久の一貫教育



東洋大学附属牛久中学校のオリジナル教科「グローバル探究」は、「高校2年生の海外研修で現地の大学生に研究成果を発表すること」を目標に、探究活動を体系的に学んでいきます。中1では「教養」、「中2では「哲学」、「国際理解」、中3では「キャリア」、「国際理解」、「課題発見」を学習します。授業の中で、ディベートやプレゼンテーション、ポスター制作など幅広い実践や学校行事を通して、プレゼンテーションスキルやICTスキルといった将来につながる力を培います。

例えば、中1での学習発表会、中2での英語落語、中3でのオーストラリア語学研修です。中1の学習発表会はグループごとにテーマを設定し、調査・探究を行って発表、中2は一人一演目の英語落語を創造祭(文化祭)で発表、中3のオーストラリア研修では、オーストラ

リア文化と日本文化を比較して、日本文化を英語で発表しています。

また、「課題発見」で生徒がそれぞれ行ってきた探究成果を発信する場として卒業発表会を行います。学会さながらの雰囲気です。また、卒業発表会を行います。学会さながらの雰囲気です。また、卒業発表会を行います。学会さながらの雰囲気です。

一人ひとりが主役になれる場があることで、生徒は自ら考え課題を解決する能力を身に付けることができ、段階に応じたイベントが学習成果を大いに発揮することにつながります。

このように、東洋大学附属牛久中学校は一人ひとりが主体的で深い学びを行える環境が整っています。特に、英語を使う場面を多く経験することで、実践的な英語を身に付けることが期待できます。

中学校

1st Step

ホームルーム合宿

東洋大学 セミナーハウス [2泊3日]

入学してすぐの4月に行う2泊3日の宿泊型研修。中学生としての生活習慣と学習習慣を身につけながら、豊富なアクティビティを通して1年生全員との交流を深めています。

ALL ENGLISH DAYS

外国人講師を招いて1日英語だけで過ごします。2日間にわたりさまざまなアクティビティを体験します。



学習発表会

興味あるテーマを掘り下げる

学年末には、総合学習および探究活動の集大成として学習発表会を実施します。Chromebookを使用して資料を作り、各グループ発表、論理的思考力、プレゼンテーション力の向上をめざします。



2nd Step

海外語学研修

フィリピン [6泊7日/寮]

現地語学学校の寮に宿泊し、集中的に英語を学ぶことで英語4技能を効果的に向上させます。他国からの留学生も多いため、異文化に触れる絶好の機会にもなります。

3rd Step

海外語学研修

オーストラリア [12泊13日/ホームステイ]

2週間のホームステイによる海外語学研修。英語の授業を受けながら、一人1家庭にホームステイします。日本の文化や習慣を現地の学生にプレゼンテーションして、英語力や自国文化理解力の習得度を確認します。

4th Step

伝統文化研修

京都・奈良 [3泊4日/宿舎]

前年の海外研修での経験をもとに行われる国内研修。日本の伝統文化をいっそう深く知るとともに、英語で正しく説明できるように、語彙力や表現力を高めています。

5th Step

海外語学研修

シンガポール [4泊6日/寮]

グローバル教育の成果を生かし、シンガポールなど英語圏の国を訪れ現地の学生との文化交流を実施。シンガポール大学の学生と課題研究について話し合ったり、史跡を巡るプログラムを実施しています。

希望者のみ

イギリス オックスフォード (選択制) [16日間/ホームステイ]

カナダ バンクーバー (選択制) [17日間/ホームステイ]

オーストラリア オレンジ市 (選択制) [14日間/ホームステイ]

台湾 (選択制) [8日間] 他

グローバル探究

中1: 教養 学習発表会, HR合宿

中2: 哲学 英語落語, 英語集中研修

中3: 課題発見 課題探究発表会, 海外語学研修

高1: 課題研究 国内文化研修

高2: 課題研究 発表会, 海外修学旅行

キャリアI → キャリアII

04

TOYOU UNIVERSITY USHIKU JUNIOR HIGH SCHOOL



一貫コース 中学3年

添田 苺央さん Mao Soeda

実際に触れあう体験を通して
外国の人が、より身近に
感じられるようになりました

プリティッシュヒルズ宿泊研修に参加する前は、自分の英語がどのくらい通じるか不安もありましたが、外国人の先生方は優しく、とても楽しく過ごすことができました。特に印象に残っているのは、「高いところから卵を落としても割れない方法」を考えて、実際に実験してみた授業です。先生方と英語で話し合い、必要な材料も英語で交渉して購入しました。また、イギリスの街を再現した素敵な景色の中を、先生と一緒に散歩したのもいい思い出です。英語があまり話せなくてもジェスチャーなどで伝えることを体感し、外国の人がより身近に感じられるようになりました。



[中2]
プリティッシュヒルズ
04
STUDENT VOICE



[中2]
英語落語

03
STUDENT VOICE

一貫コース 中学3年

金重 陽斗さん Haruto Kaneshige

人前で英語を使って話す
自信ができました。
留学先でもこの力を活かします

中2全員が文化祭で発表する英語落語は、東洋大牛久らではの取り組みです。1か月くらい前にレベル別の台本が配られ、自分の力より少し上のレベルの演目を選んで練習を重ねます。当日は金屏風や高座、演者の名前を書いた「めくり」など本格的な舞台装置を整え、着物を着て登壇します。僕は「Cat's name」という演目を選び、話し方はもちろん、身振り手振りを入れたり、扇子や手ぬぐいを使うなど工夫を凝らしました。この経験を通して、人前でも恥ずかしがらずに英語を使って話す自信ができました。留学先でもこの力を活かし、英語の発表に挑戦したいと思います。

一貫コース 高校1年

木内 咲希さん Saki Kiuchi

日本文化を身近に感じられるようになり、
計画性や行動力も身につきました

私は京都に行ったことがなかったので、伝統文化研修で初めて清水寺や平等院鳳凰堂などを訪れ、とてもいい経験ができました。いちばん印象に残っているのは舞妓体験です。好きな柄の着物を選び、友だちと一緒に紅葉のきれいな京都の町で写真を撮ったのは最高の思い出になっています。実際に本物を見たり、体験したりしたことで、日本の伝統や文化が身近に感じられるようになり、より興味が深まりました。また班の仲間と計画を立て、京都の複雑な交通を調べながら協力して行動できたことも自信になり、今後の生活にも活かしていけると思っています。

※コロナ禍の影響で、昨年度は中3で実施しました

[中3]
伝統文化研修
05
STUDENT VOICE



06

一貫コース 中学1年

松本 恋奈さん Kokona Matsumoto

友だちとの交流を楽しみながら
東洋大牛久生としての自覚を高め、
中学校生活の心構えもできました

入学してすぐ、山梨県のセミナーハウスで2泊3日のホームルーム合宿があると聞いたときは、「まだみんなの名前も知らないのに大丈夫かな?」とちょっと不安に思いましたが、行きバスの中からクイズ大会で盛り上がり、そのあと博物館に行ったり、山を探検したり、カレーを作ったりと、とても楽しくて、3日間があっという間でした。なかでも夜寝る前に同じ部屋の友だちと語り合い、仲よくなれたのはうれしかったです。自習時間にはみんなが積極的に学んでいることがわかって、私も「勉強を頑張ろう」という気持ちが湧いてきました。この合宿で東洋大牛久生としての自覚が高まり、これから中学校生活を送る心構えもできたと思います。今後はさらにクラス全員と交流を深めて、毎日楽しい学校生活を送りたいです!

[中1]
HR合宿

01
STUDENT VOICE

一貫コース 中学2年

道本 将成さん Masanari Michimoto

本格的な研究に取り組み、
大勢の前でプレゼンに挑戦。
苦手も克服できました

中1の後半、3~4か月かけて探究活動に取り組み、学年末には学習発表会でその成果を披露し合います。まず教科別に分かれ、さらに先生の提示したテーマの中から、グループごとに興味あるものを選びます。僕たちは理科班で、「骨格標本」に挑戦しました。骨付きの鶏の肉を剥ぎ、ハイブ洗浄液に浸けて骨以外の部分をきれいに溶かし、最後にグルーガンで成形します。時間が足りず、肋骨の標本を作ることができなかったのは残念でしたが、針金を入れて動くようにするなど、自分たちなりに工夫しました。その後、原稿やスライドを作成し、学習発表会では保護者の前で全グループがプレゼンテーションを行います。僕は発表が得意ではありませんでしたが、大勢の前で話す経験をして、苦手を克服できたと感じています。

[中1]
学習発表会

02
STUDENT VOICE

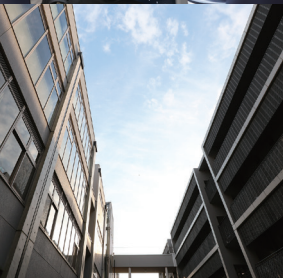
05



一貫コース 高校1年
澤辺 萌樹さん Moana Sawabe

英語の楽しさを感じられるプログラムで
視野が大きく広がりました

東洋大牛久は英語に力を入れていて、ふだんの授業以外にも、英語の楽しさを感じられるイベントがたくさんあります。中3ではTGG(東京グローバルゲートウェイ)で、グループごとに空港やレストランなどのシーン別にスタッフと英語で会話する体験に挑戦しました。また、エンパワーメントプログラム研修は、1週間、毎日1時間目から6時間目まで、留学生と英語のみで交流するプログラムです。英語圏だけでなく、さまざまな母国語を持つ国から来た留学生がいて、英語をツールとして思いを伝え合う楽しさを味わいながら、異文化を体験し、視野も大きく広がりました。



一貫コース 高校1年
大和田 隼矢さん Shunya Owada

継続して研究に取り組む
姿勢を培うとともに
プレゼンの集大成にもなりました

中3では一人ひとりが自分のテーマを決め、1年間かけて課題探究に取り組みます。僕は学校でトマトを育てて、その成長具合を研究しました。種を植えるところから始めて、肥料や防草など条件を変えた4種類を比較し、できたトマトの数、直径、重量、茎の太さや高さをグラフや図で表しました。研究成果については全員がドキュメントを作成し、ポスターセッションで発表します。蜂の飼育やコンピュータゲーム製作など、友だちの研究も興味深かったです。継続して研究に取り組む姿勢を培うとともに、いろいろな授業で積み重ねてきたプレゼンの集大成にもなりました。

07

6 YEARS FOR THE FUTURE



[中3]
課題探究発表会
07
STUDENT VOICE

[中3]
TGG研修・
エンパワーメント
プログラム研修

06
STUDENT VOICE



一貫コース 高校3年
福泉 大翔さん Daiki Fukuizumi

異文化交流を満喫！
将来、海外で研究を深めたいと
思うようになりました

オーストラリアのアデレードで、2週間の語学研修を体験しました。実は自分の英語にあまり自信がなかったこともあり、海外に行くことに抵抗がありましたが、実際に行ってみると、思った以上に異文化交流が楽しくて、帰るころには「また行きたい」と思うようになっていました。特にホストファミリーとは、一緒に海に行ったり、庭でバーベキューをしたりと、充実した毎日を過ごしました。僕が行きたいと話した博物館に連れて行ってくれたのもうれしかったです。将来は機械工学に携わるつもりですが、研究の進んでいる海外にも行って学びを深めたいと考えています。

※コロナ禍の影響で、昨年度は中3で実施しました



[高1]
アデレード語学研修
08
STUDENT VOICE

東洋大学 文学部 英米文学科 1年

一貫コース2022年度卒業
松井 吏恵さん Rie Matsui

東洋大牛久ならではの
さまざまな経験を重ねて、
将来につながる力を培いました

ももとは人前で話すのが苦手でしたが、中高6年間、否応なしに行われるプレゼンテーションやディベート、英語関係のイベントといった経験を重ねて、今では英語の発表にも抵抗なく取り組めるようになりました。なかでも大きかったのはフィリピン、オーストラリア、シンガポールと3回行われた海外研修です。現地の人との交流を通して多面的に成長するとともに、もっと英語力をつけたいという気持ちが高まるきっかけにもなりました。いつでも生徒に寄り添い、些細な悩みも聞いてくれた先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。大学では英語のほかにフランス語も学び、手話サークルにも入っています。さまざまな人とコミュニケーションを取れるようになり、その力を活かした仕事ができるように頑張りたいと思います。

卒業生
メッセージ

09
OG VOICE



筑波大学 総合学域群 第2類 1年

一貫コース2022年度卒業
大林 睦乃丞さん Tomonosuke Obayashi

仲間とともに過ごした
東洋大牛久の6年間は
自分の基盤になっています

中高6年間で東洋大牛久で過ごし、本当に幸せだったと感じています。何より大きかったのは仲間の存在です。身体的にも精神的にも成長する時期をともにして、強い絆ができました。充実した海外語学研修のプログラムがあって、英語で話す力がついたのも自信になっています。また僕は理系に興味があり、授業以外でもレベルの高い教材に取り組んでいましたが、わからないことは先生方に聞けば、いつでも親身に対応してくれました。国立の難関大学をめざしたのは、合格実績を上げて恩返ししたいという思いがあったからです。塾には通わず、直前期も学校で勉強して目標達成に向かいました。今後は物理を専門にしたいと考えていますが、まずは文系も含めて幅広く学び、そのうえで将来やりたいことを見つけるつもりです。

卒業生
メッセージ

10
OG VOICE



08

TOYO UNIVERSITY USHIKU JUNIOR HIGH SCHOOL



一貫コース 中学3年

玉本 大悟さん Daigo Tamamoto

日本文化を身につけながら、
やりたいことにどんどん挑戦できます

国際文化部は、茶道や華道といった日本文化を学ぶとともに、世界の国々の文化を知るためのさまざまな活動に取り組んでいます。僕が入部したきっかけは茶道でお菓子が食べられることでしたが(笑)、実際に活動を始めてからは、特に華道に興味を湧いてきました。茶道も華道も専門の先生に指導していただいて、基本を身につけるだけでなく、創作のおもしろさも味わっています。また、トランプやボードゲームで世界の遊びを体験することもあり、部員同士の交流を深めながら、自分の幅が広がるのを感じます。今後は、ここで身についた日本文化を留学先などで海外の人にも伝えていきたいと思っています。やりたいことがあれば、どんどんチャレンジできるクラブなので、ぜひ一緒に新しいことにも挑戦していきましょう!

[文化部]
国際文化部

11
STUDENT VOICE



[文化部]
和楽部

12
STUDENT VOICE

一貫コース 中学3年

川崎 こころさん Kokoro Kawasaki

三味線のおもしろさや仲間と演奏する喜びを
ぜひ味わってみてください

新入生対象の部活紹介で、先輩たちが三味線を演奏する和楽部の動画を見て、「かっこいい!」と思い、入部を決めました。パチの持ち方も知らないまったくの初心者で、最初のうちはなかなかうまく弾けませんでした。顧問の先生や、月3回くらい来てくださる専門の先生に丁寧に指導していただいて、いろいろな曲が弾けるようになり、どんどん楽しくなってきました。部員数は多くありませんが、だからこそ、みんな仲よく、和気あいあいと練習しています。地域のイベントや流派の発表会に出演することもあり、モチベーションも上がります。みんなで演奏して、きれいに音がそろったときの達成感は格別です。あなたも和楽部に入って、三味線のおもしろさや仲間と演奏する喜びをぜひ味わってみてください。

一貫コース 中学2年

吉川 彬さん Akira Yoshikawa

楽しみながらもメリハリをつけて、
まじめに練習に取り組んでいます

テニス部は先輩・後輩の仲がよく、明るい雰囲気のクラブです。いちばんの魅力はおもしろい先輩がたくさんいることで、いつも笑いが絶えません。練習は週3回で、筋トレなどもありますが、慣れればつらいと思うこともなく、みんなで楽しみながら取り組んでいます。ときには他校との練習試合が行われることもあり、モチベーションが上がります。部員全員で目標として掲げているのは、「絶対一勝」です。自分自身としては、一つずつ勝利を重ねていき、個人戦で県大会に出場して優勝したいと思っています。部活動の仲間は、競い合い、切磋琢磨して力を伸ばすことができる大切な存在です。みんなメリハリがあり、まじめに練習に取り組んでいるので、真摯な気持ちでテニスをしたい人に入部してもらいたいと思います。

[運動部]
テニス部

13
STUDENT VOICE



[運動部]
弓道部

14
STUDENT VOICE

一貫コース 中学2年

梅木 里奈さん Rina Umeki

的に向かうことで集中力がつき、
目標に向かって頑張れるようになりました

入学前にパンフレットを見て弓道部にあこがれていたもので、迷わず入部を決めました。活動は週3回で、そのうち2回は高校生の先輩と一緒に練習します。最初のうちは難しく、なかなかできるようになりませんでした。先生も先輩も優しく、親身になって教えてくれるので、だんだん上達して、今では的に立ち、ときには的に当てることもできるようになりました。部員は男女ともに仲がよく、いつも楽しく活動しています。練習にはしっかり取り組み、掃除も協力してちゃんとやるなど、人としても成長できるクラブだと思います。また、的に向かうことで集中力が身につく、目標に向かって頑張れるようになりました。今後は後輩も入ってくるので、私も先輩方のように優しくアドバイスできるようになりたいです。

C I U B A C T I V I T I E S

